

令和8年度 「田んぼの学校」指導者養成研修in静岡 開催案内

今年の「田んぼの学校」研修は、スペシャル企画！



知れば景色が変わる！二人の名物教授と発見する、田んぼの魅力

～ひでひろ稲垣栄洋教授の「生きもの・雑草トーク術」×藤本勇二教授の「自然体験プログラムデザイン」～

植物や身近な自然の
面白さをわかりやすく
伝える著書多数、
雑草学のプロ

雑草生態学の専門家
静岡大学
教授 稲垣 栄洋 氏

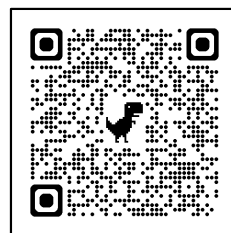
田んぼの体験を、
人づくりや
持続可能な教育へと
つなぐプロ

環境教育、食育の専門家
武庫川女子大学
教授 藤本 勇二 氏

あえて「稲刈り後の田んぼ」の時期開催！

令和8年度「田んぼの学校」指導者養成研修は以下の要領で参加者募集中です。

開催日：令和8年10月22日（木）13:00～
10月23日（金）12:00まで（1泊2日）
開催場所：静岡大学藤枝キャンパス（静岡県藤枝市）
（JR「静岡駅」より送迎バスあり）
受講費：5,500円（税込み、宿泊・食事代別）
募集人数：25名（先着順）



↑WEBサイトからの
参加申込みはこちら



「田んぼの学校」指導者養成研修は、農村環境を活用した自然体験や環境教育に関心がある方、地域のリーダー・指導者を目指している方、農村環境保全活動をされている方々におすすめの研修です。

（初心者でも安心してご参加いただけるプログラムです）

詳細は開催要領をご覧ください。お申込み、お待ちしております！
（申込み期限：R8.10.9まで）

お問い合わせ

（一社）地域環境資源センター

〒105-0004 東京都港区新橋5-34-4-6F

TEL 03-5425-2461 FAX03-3432-0743

E-mail: tanbogk@jarus.or.jp URL: <https://www.jarus.or.jp/>

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

プログラム案

【1日目：10月22日（木）】

時間	所要	講義・実習	概 要
12:30～		集合、受付	
13:00	20分	開会（挨拶、趣旨説明、スタッフ紹介等）、オリエンテーション	
13:20～14:00	40分	参加者同士の相互理解	（室内） ・参加者の自己紹介や活動紹介
14:00～14:25	25分	「田んぼの学校」指導者の役割 （講師：センター職員）	（室内講義） ・今、求められている人材とは ・農村地域における環境学習の意義
14:25～14:50	25分	「田んぼの学校」活動時の安全管理 （講師：センター職員）	（室内講義） ・自然体験活動時の安全管理 ・安全管理の視点
15:00～17:30	150分	「ふつうの田んぼ」の 「ふつうじゃない」魅力 （講師：静岡大学 教授 稲垣栄洋）	（室内講義及び室外） ・植物学者が語る「田んぼ」周りの環境の魅力 ・人に話したくなる植物・生き物の話 ・田んぼで遊ぶ・学ぶアクティビティ紹介 ・田んぼの魅力を発見しに行こう（フィールド散策）
17:30～17:50	20分	この後の予定について	
18:00～		移動・ホテルチェックイン	
19:00～21:00		情報交換会（希望者のみ）	

【2日目：10月23日（金）】

時間	所要	講義・実習	概 要
8:20～8:45	25分	集合・移動	・ホテル前集合 ・送迎バスにて研修会場へ
9:00～11:40	160分	「田んぼは、生きた教科書」 ～その価値を引き出すプログラムを つくろう～ （講師：武庫川女子大学 教授 藤本勇二）	（室内ワークショップ） ・体験プログラムの作り方 ・発見した田んぼの魅力を活かすプログラム ・自分のフィールドでできるオリジナルプログラムの作成
11:40～12:00	20分	ふりかえりと閉会	・修了証のお渡し等
12:00		終了・解散	
12:10		送迎バス出発→静岡駅（12:50到着予定）	

- * 効果的な研修となるようプログラムを変更することがあります。予めご了承ください。
- * 途中、適宜休憩をとります。

本活動は、「子どもゆめ基金」の助成活動です。国立青少年教育振興機構は、子どもたちの成長に必要な体験活動や読書活動を推進するため、「体験の風をおこそう」運動や「早寝早起き朝ごはん」国民運動にも取り組んでいます。

本活動では、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。

